

「わくわく」こどもだより

うるま市新生児臨時特別定額給付金

新生児を対象に 10万円給付します。

新型コロナウイルス感染症の長期化が見込まれる中、新生児の誕生を迎えた子育て世代に対し、迅速な経済的支援および切れ目のない子育て支援を目的として、うるま市新生児臨時特別定額給付金事業を実施します。

給付対象児 令和2年4月28日～
令和3年3月31日までに出生した子

申請・受給権者 給付対象児を養育し同居している父母等で、申請日において本市に住居登録のある方。
※令和3年4月1日以降に申請する場合は、給付対象児、申請・受給権者ともに令和3年3月31日時点で本市に住居登録がなければいけません。

給付金額 給付対象児童 1人につき10万円

申請期限 令和3年4月30日まで
(当日消印有効)

申請方法 下記書類をこども未来課へ郵送又は窓口にて提出

- ①うるま市新生児臨時特別定額給付金申請書兼請求書
- ②申請者の身分が確認できるものの写し(運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード等の写し)
- ③振込先口座番号の確認できるものの写し(通帳又はキャッシュカード等の写し)
- ④給付対象児の母子健康手帳の写し
- ⑤うるま市新生児臨時特別定額給付金受給に伴う誓約書兼同意書

書類の配布 令和2年11月15日時点で、住民登録されている申請・受給権者には申請書を送付しています。
令和2年11月16日以降に、住民登録された申請・受給権者には、こども未来課窓口にて配布します。

お問合せ先：こども未来課 ☎989-5313

ひとり親世帯臨時特別給付金の申請はお済みですか？

給付対象の方で、まだ給付金の申請をされていない方はいませんか？
本給付金については、令和3年2月28日(日)が申請期限となっております。児童扶養手当を受給していないひとり親世帯や年金を受給している養育者世帯等についても受給できる場合があります。
詳細については、市公式ホームページをご確認いただくか、児童家庭課までお問合せください。

お問合せ先：児童家庭課 母子父子係 ☎973-4983

掲載している各種講座・イベントについては新型コロナウイルスの影響で中止・延期となる場合があります。



10/15 10代のママに寄り添い、サポート♪ うるま市若年妊産婦の居場所 開所



10代で出産をした「若年妊産婦」が社会から孤立することなく、安心安全な妊娠・出産・育児を行えるようサポートする施設「うるま市若年妊産婦の居場所」がオープンし、その開所式が行われました。
同施設では、助産師・保育士・社会福祉士などの専門スタッフが、若いママに対して多角的な支援を行っていきます。
問合せ：こども健康課 ☎989-0220

10/20 支えあう 住みよい社会 地域から 新たな民生委員・児童委員が決まる



民生委員・児童委員として新たに牧門尚美氏(南風原)、浦崎康邦氏(平安名)、桃原玲子氏(平安座)、石川優子氏(伊計)、宮里政康氏(旭)が10月1日付けで厚生労働大臣から委嘱を受けました。
民生委員・児童委員は、地域の皆様からの相談への助言や、各機関との連携による様々な支援サービスへのつなぎ役として活動しています。

11/2 子ども達への温かいまなざし 更生保護女性会 小学校へマスク寄贈



市更生保護女性会は、各地区で見守り活動を行っています。
朝の交通安全見守り時にマスクを忘れて取りに戻る児童を見かけ、通気性の良い手作りマスクを各サイズ作成し、学校貸出用に使ってほしいと、中原小・高江洲小へ60枚ずつ寄贈しました。今後は与那城・勝連・石川地区でも寄贈します。

掲載している各種講座・イベントについては新型コロナウイルスの影響で中止・延期となる場合があります。

10/31 空を見上げよう! 世界遺産勝連城跡で打ち上げ花火



ヒヤミカチ沖縄project実行委員会は、今年、世界遺産認定20周年を迎える首里城以外の沖縄のグスク4カ所から、首里城復興、新型コロナからの復興を願い、希望の光を灯すため花火を打ち上げました。
澄み切った秋の夜空。世界遺産勝連城跡の上空に大輪の花火が咲きました。
写真：沖縄タイムス社提供

10/25 地域と共に自然環境を守る 海中道路の干潟 環境改善のための取組み



市環境課・屋慶名自治会は、悪臭の発生等が課題となっている海中道路周辺海域の自然環境再生を推進するため、干潟における環境モニタリング調査や浄化材の鋤きこみ等を実施しました。
今後、この取組みによる効果を検証するとともに、地域協働による自然環境の再生・維持・活用をととした地域活性化に取り組んでまいります。

11/15 やめよう!青少年の深夜はいかい! 啓発ポスターの部でうるま市から2名入賞



県では、「青少年の深夜はいかい防止・未成年者飲酒防止」県民一斉行動に取り組んでおり、県民意識の高揚を図るため、県内の18歳未満の青少年を対象に作文、標語、ポスターの作品募集を行っています。
今回、ポスターの部において、沖縄県教育長賞に山城有里さん(城前小6年)、沖縄県警察本部長賞に仲松七海さん(あげな中2年)が選出されました。